

運営会議録は中部圏域自立支援協議会ホームページ [年度別活動報告](#) にも掲載しております。

ホームページアドレス <https://chubujiritu.info/>

鳥取中部自立協

検索

## 令和元年度 中部圏域障がい者地域自立支援協議会 第8回運営会議録

日時 令和2年1月28日(火) 9:30~10:30

場所 在宅医療福祉センター 4階会議室

参加者 8名

山崎(倉吉市) 中井(琴浦町) 佐々木(三朝町)

阪本(北栄町) 森定(はっぴい)

事務局 河本(司会・記録)

### 1 報告事項

#### ○ 市町部会より

**倉吉市**：11月に自立支援協議会実施。啓発活動の講師として活動していただける方の名簿を作成している。現在協力事業所の取りまとめを行っている。

2月15日に鳥取県福祉研究会が開催される。現在、障がいのある方の居場所作りについて検討しており、シンポジウムで鳥取県東部での活動を紹介される。委員が参加し、今度の活動に役立てたい。

**三朝町**：3月中に自立支援協議会実施予定である。

**琴浦町**：1月に児童のサービスについて検討会を行った。2月には町内のB型事業所の連絡会を実施予定。

2月末には 自立支援協議会実施予定。

1月にあった障がいフォーラムに参加した。そこで厚生労働省より、障がい福祉のサービスが充実しつつある。そのことにより福祉サービス利用者が増加している。福祉サービスを利用することで、地域との関わりが気薄になる。これは国が目指している地域共生社会とは反する流れになっていると話されていた。国も現場の状況を把握されていると感じた。

**北栄町**：12月に権利擁護研修を実施。411名の方に参加していただいた。2、3月には事業所と自治会の合同避難訓練を実施予定である。

#### ○ 課題別部会より

**就労移行支援連絡会**：1月23日に実施。就労移行支援事業の利用者が少ない課題について。離職者のフォロー体制について意見交換。

就業生活、琴の浦、倉養参加。一般就労をされてからの離職者がサービスを利用することは難しい。養護学校の福祉セミナーでの事象の説明、事業内容の周知を行う。

→次年度は就労支援部会が開始する。情報共有、全体の課題についてはそちらの部会で検討。

直Bアセスメント、周知の方法などはワーキングで実施してはどうか。

**相談支援事業所連絡会**：1月1日に7回目の連絡会を実施。

今年度の反省と、次年度の活動内容を検討した。関係機関との意見交換会、サービス管理責任者との意見交換会を継続したい。保護司会より意見交換会の依頼あり。10月をめどに実施予定。

教育機関との意見交換会より中部には子ども支援に関することを協議する場がない。

→12月19日に子ども部会設置ワーキング実施。児童の計画相談を行っている5事業所で意見交換。

サービス提供に対する課題の検討、情報共有、スキルアップの為に部会として次年度活動希望。

サービス管理責任者との意見交換会より、サービス提供事業所の意見交換の場を検討してもらいたいとのご意見があった。

→サービス管理責任者との意見交換会継続。鳥取県サービス管理責任者連絡会との連携。

**ホームヘルプサービス事業所連絡会**：1月14、15日に7事業所を訪問。今後も訪問予定。

現在の業務の状況と課題を把握する。

他のヘルパー事業所の廃止による影響。職員の高齢化人材不足。業務実施におけるスキルアップ。

**あいサポートフェスタ実行委員会**：1月17日に反省会実施。来年度は12月6日(日)に会場予約。

**医療的ケアを要する障がい児者支援部会**：2月に実施予定。

## 2 協議事項

### ○ 第2全体会について

日程予定は3月11日もしくは13日、時間は13時30分から2時間程度と計画している。

運営員会委員の日程を確認。

※追記—3月11日(水)の開催とした。

内容については、市町部会からの報告、課題別部会からの報告としている。

その他に全体会で検討したいことはないか？

圏域での自立支援協議会の活動内容が分からないと意見があった。どのようにすれば活動内容が伝わるのか、自事業所ではこんな方法でしているなど、情報共有の方法についてグループワークをしてはどうか？

→ 何点か候補を考え会長・副会長と内容を検討する。

### ○ 来年度の協議会体制について

**子ども部会**・・・設置に向けてワーキングを実施している。次年度は部会として活動し、中部圏域での課題に取り組みたいと話されている。関係機関担当者も含めて部会として設置する。

**就労移行支援事業所連絡会**・・・今年度より就労支援部会が設置された。情報共有、課題はそちらで行う。就労支援部会のワーキングとして直Bアセスメントの調整、その他の活動を行いたい。就労支援部会は2月12日に実施予定。県の就労支援部会からの情報共有や圏域での課題の検討が活動内容となる。

次年度は別紙のと通りの体制として活動する。

○ 鳥取県自立支援協議会への課題提出について

3月に鳥取県自立支援協議会が実施される。圏域での課題を提案する時間がる。以下の項目を提案する。

- ・ 児童のサービス不足について。(放課後デイ、計画相談)
- ・ 居宅介護サービス事業所の不足。
- ・ 特別支援学校の通学支援について。
- ・ 相談支援事業所における利用者へのかかわりについて。

(本人のニーズに変更があった場合、誰が係るか。見学や同行、進学・就職など個別な支援が必要となる場合がる。そんな自立に向けた支援を相談員が行ってもボランティアとなってしまう。給付費がでる仕組みにはならないか。)

○ 公営住宅車いす住戸整備要望への回答について

以前自立支援協議会より要望した車いす住戸整備について回答をいただいた。

希望される団地には空きがないが、その他の団地であれば入居できること。

基本的には持ち家があれば利用の対象外となってしまいますが、個別に相談していただければ検討する。

再来年、河北地区にある県に住宅の改修工事が実施される。今のところ車いす住戸の設置予定はないが、希望があれば要望していただきたいと話された。相談部会で確認する。

### 3 その他

○ あいサポートフェスタについて

来賓の対応、メディア掲載への対応を行う。

○ 全体研修会実施報告

別紙のとおり。

次回の運営会議予定 … (毎月第3火曜日予定)

日時：令和2年2月18日(火) **10:30~12:00**

場所：アゼリア4階 会議室